

# 経済情報さつぽろ

2011.January

1月号  
No.149



PICK UP

## 2017年 商売繁盛を願ひ 「初せり式」開催

平成23年1月5日(水)、札幌市中央卸売市場では、約2,000人の市場関係者が参加し、水産・青果それぞれで「初せり式」が開催されました。

「初せり式」では市長挨拶のあと業界関係者の発声による三本締めが行われ、その後、威勢の良いせり人の掛け声とともに今年初のせりが行われ、安全・安心な生鮮品が次々とせり落とされました。

## CONTENTS

真の豊かさを求めて挑戦する年に .....	2
札幌市長 上田文雄	
札幌市産業経済功労者・優良工場等表彰 .....	3
札幌スタイル認証製品の紹介 .....	3
道内経済浮揚のカギとなる食と観光～飛躍への動きは顕在化している .....	4
北洋銀行 取締役副頭取 柴田 龍	
札幌市産業振興ビジョンを策定しました .....	5
北京駐在レポート .....	5
情報BOX .....	6~7
2011中小企業経営セミナーのお知らせ .....	7
市内主要経済指標 .....	8



# 真の豊かさを求めて 挑戦する年に

札幌市長 上田文雄

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

私が市長に就任してから七年半が経過し、二期目の任期も残り半年余りとなりました。この間、「市民が主役のまちづくり」という考え方のもと、その基本的なルールとなる「自治基本条例」を定め、市民自治によるまちづくりを進めてまいりました。まちづくりセンターを拠点に、七百以上もの新たな地域のまちづくり活動が生まれ、こうした活動の資金を支援する「さぼーとほっと基金」に一億円以上の寄付が集まったことなどからも、市民自治が着実にこのまちに息づいてきたことを実感し、心強く思っております。

また、厳しい財政状況が続く中、事業の選択と集中、職員数の見直しなどの行財政改革にも不断に取り組んでまいりました。その結果、人口十万人当たりの職員数は政令指定都市の中で最少となり、就任当初二兆三千億円あった市債残高は、約一兆九千億円まで減らすことができました。この成果におおることなく、時代の変化に対応した行政サービスのあり方について、今後も地道で着実な改革を進めてまいります。

昨年は、札幌市民がまちの課題を解決する力、「市民力」が、いかに大きいかを目の当たりにすることができました。その最たるものがごみ減量の成功です。新ごみルール開始後、焼却ごみの減量が順調に進み、今年度・来年度とも目標を超える見込みとなったことから、清掃工場を一つ廃止することができました。実に三百七十億円の更新費、年間約十三億円の維持管理費が掛からなくて済むことになります。まさに、市民一人一人の取り組みが結実した「市民力の勝利」であり、あらためて皆さんのご理解とご協力に感謝申し上げます。

このほかにも、昨年は市民が直接行政評価に参加し、市の事業について議論を行ったほか、住民がまちづくりセンターを自主運営して、住民自身の手で住みよい地域を創り出す取り組みが一部が始まっています。こうした「市民力」がさらにはぐくまれ、大いに発揮されるまちづくりを、これからも進めてまいります。

私が市政を運営する上で重視しているのは、「人を大事にすること」であります。人が大事にされる暮らしやすいまちとは、異なる立場や価値観を持つ人に対しても、寛容さを持って互いに認め合う社会ではないかと考えています。

そうした寛容の精神をはぐくみ、都市の発展への契機となるのが、異文化への理解、すなわち諸外国の都市との姉妹都市交流であります。昨年、お隣韓国の大田（テジョン）広域市との間で、札幌にとって二十年ぶり、五番目となる姉妹都市提携を結びました。日韓併合から百年に当たる年に、不幸な歴史を直視し、これを乗り越え、未来志向の友好関係を築いていくことに両市が合意したことは、非常に意義深いことです。今後、文化、経済、観光といった多様な分野において、この交流を実りあるものにしていきたいと考えております。

寛容なまちとは、少数者、社会的弱者が地域の中で自立し、安心して暮

らせるよう、みんなが守り支え合う社会であると考えます。その意味で、少数者の問題は、多数者のありようの問題であるといえます。こうした問題意識から、昨年、市役所ロビーに設けたのが、障がいのある方が働く「元気カフェ」です。すでに八千人以上が利用し、障がいのある方と市民の皆さんとの間に、温かな交流が生まれています。今後、このカフェを拠点に、障がいのある方への市民の理解がますます進むことを期待しております。

札幌は今、少子高齢化が急速に進行しています。この状況に対応するため、介護が必要な高齢者へのサービスの充実や、高齢者が生きがいを持って豊かに暮らせる地域づくりに努めます。また、働きながら子育てしやすい環境の整備など、安心して子育てできるまちの実現に取り組んでまいります。

人口減少、価値観の多様化が進む今後は、都市機能がコンパクトに集積された効率的な都市構造への転換を図り、都市の魅力を高めていくことが必要です。中でも、「まちの顔」である都心部の活性化は、札幌の将来を考える上で欠かせないテーマであります。

その都心に新たな魅力をもたらす札幌駅前通地下歩行空間と、創成川通の公園の整備が、この春完了します。駅前通では、札幌駅と大通駅が地下で結ばれ、一年を通じて快適に都心内を回遊できるようになるほか、広場空間の設置や沿道ビルとの接続により、新たなにぎわいが生まれます。創成川通では、水辺を近くに眺めながらくつろげる親水緑地にアート作品が設置された公園が完成し、誰でも気軽に憩える安らぎの空間が誕生することになります。

また、将来を見据えて札幌のまちづくりへの活用が期待されているのが路面電車です。路線を延伸し、デザイン性に優れた低床車両がまちを走ることは、高齢者を含めた誰もが気軽にまちを移動でき、環境に優しいまちづくりに貢献するほか、沿線の経済活動の活性化にもつながると考えています。昨年は、このことについて深い市民議論を重ねてまいりました。この議論の結果を踏まえながら、延伸の実現に向けて検討を続けてまいります。

さらに、このまちの魅力を広く内外に発信し産業を活性化させるとともに、創造性豊かな人材を育て、つないでいくため、創造都市さっぽろの推進や、観光振興、イベントやコンベンションの誘致に重点的に取り組んでまいります。

民間のシンクタンクが行った地域ブランド調査で、札幌は四度目の「魅力的なまち」全国中一位に選ばれました。これほどのまちの魅力と誇りを高め、誰もが豊かに暮らせる生活環境を次世代へ引き継ぐことが、私たちの責務です。私は、この責務を市民とともに考え、行動することで果たすとともに、本年を「私たちがかつて経験したことのない高齢社会における真の豊かさを求めて挑戦する年」にしたいと考えております。

どうか本年も、市民一人一人の皆さんのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

平成22年度

# 「札幌市産業経済功労者」 「札幌市優良工場等」表彰

長年にわたり、本市の産業経済の進行発展に多大な貢献をされた方の功績を称える「札幌市産業経済功労者」の表彰式が、昨年12月15日(水)、札幌グランドホテルで行われ、7名の方が受章されました。

11月26日(金)には、市内商工業の振興を奨励するため、特に優良な工場、店舗、協同組合、その従業員などを表彰する「札幌市優良工場等」表彰式が札幌パークホテルで行われ、7団体14個人の方が受章されました。



平成22年度

## 札幌市産業経済功労者 (7名)



あさのみさとし

**浅野正俊**さん

丸金浅野商事(株)  
代表取締役社長  
札幌卸商連盟 副会長



いけうちかずまさ

**池内和正**さん

(株)丸ヨ池内  
代表取締役社長  
札幌商工会議所 常議員



いけだこうじ

**池田光司**さん

池田食品(株)  
代表取締役  
札幌商工会議所 常議員



はままつよしひろ

**浜松義弘**さん

(株)ほくみん  
代表取締役社長  
(社)北海道観光土産品協会  
副会長



ふじえだやすのり

**藤枝靖規**さん

(株)協和機械製作所  
代表取締役社長  
札幌鉄工団地協同組合  
理事長



ふしかおる

**藤 薫**さん

(株)フジ薬局  
代表取締役  
札幌市商店街振興組合連合会  
常任理事  
栄町中央商店街振興組合 理事長  
ほりえたかてる



**堀江孝照**さん

堀江産業(株)  
代表取締役  
(社)日本建築ブロック・  
エクステリア工業協会  
北海道本部長

平成22年度

## 札幌市優良工場等表彰者

### ●工場の部 (3件)

豊平製鋼(株)  
福山醸造(株)  
三浦印刷(株)

### ●店舗の部 (3件)

(株)カナリヤ  
(有)フローラル創  
(有)丸種下川原商店

### ●協同組合等の部 (1件)

北海道自動車処理協同組合

### ●工場従業員の部 (4名)

石川一三男さん  
佐藤 真司さん  
寺嶋 恒さん  
前 政邦さん

### ●店舗従業員の部 (4名)

加藤 敏さん  
新堂 隆さん  
古澤 良樹さん  
堀井 章博さん

### ●組合等職員の部 (2名)

櫻庭 絹江さん  
田中 猛さん

### ●技能指導者の部 (4名)

加藤 芳彦さん  
菊地 隆さん  
北見 征彦さん  
馬酔木 仁さん

## 札幌スタイル認証製品を紹介します。

# おしゃれに頭を保護する「アボネット」

## 平成22年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰(第9回)

平成22年12月7日(火)、内閣総理大臣官邸大ホールにおいて、平成22年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰式(第9回)が行われました。

この表彰は、バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進について顕著な功績のあった者を顕彰し、優れた取組を広く普及させることを目的としています。

今回、札幌市の企業が内閣府特命担当大臣表彰優良賞を受賞しました。

### 【内閣府特命担当大臣表彰優良賞】

株式会社 特殊衣料 北海道札幌市  
(経済産業省推薦)

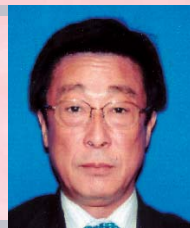
てんかんを抱える子ども、障害者等の頭部を守るヘルメットに代わって、普通の帽子とほぼ外觀が同じ頭部保護帽「アボネット」を始め、福祉用具の開発、製造を行い、障がい者、高齢者等の日常生活の質の向上に貢献。



「アボネット」は、転倒事故が多いという札幌の冬の課題に対応した製品であり、かつファッション性にも優れていることから、札幌スタイルに認証されています。  
(製品についてのお問合せ先)(株)特殊衣料 電話:011-663-0761 <http://www.abonet.jp/>

# 道内経済浮揚のカギとなる食と観光～ 飛躍への動きは顕在化している

株式会社北洋銀行 取締役副頭取 柴田 龍



新年あけましておめでとうございます。皆さまには、ご健勝で新年を迎えられたことと思います。年頭にあたりまして、昨年を振り返り本年の経済を展望したいと思っております。

## 2010年の北海道経済を振り返って

昨年の北海道経済は、家電のエコポイント、およびエコカー補助金などの政策支援効果から薄型テレビや乗用車などが好調な売れ行きとなりました。住宅投資も住宅エコポイントが追い風となり新設着工戸数が増加に転じました。また、記録的な猛暑により夏物商戦は活況を示しました。このように年央までは緩やかながら持ち直しの動きがみられました。しかし秋以降、公共工事の減少が顕著となるとともに政策支援効果も弱まり、停滞感が強くなりました。

このような状況を打ち消すような、明るいニュースが飛び込んできました。まず、北海道大学の鈴木章名誉教授が、ノーベル化学賞を受賞しました。道産子初の快挙で、私たちは改めて学問の大切さ、地道な努力の大切さを教えられるとともに、大いに勇気づけられました。そして、プロ野球「北海道日本ハムファイターズ」に、早稲田大学の斎藤佑樹投手の入団が決定しました。高校時代に甲子園を沸かせた楽天の田中将大投手との投げ合いが、札幌ドームで再び実現すると思えると、今から胸がわくわくいたします。

## 2011年の北海道経済展望

次に、今年の北海道経済を展望したいと思います。需要動向を項目別にみますと、住宅投資は、住宅エコポイント効果や金利の低水準推移から持ち直し傾向が続くでしょう。しかし公共投資は、国と地方自治体の財源難から予算が削減され、減少を余儀なくされるでしょう。設備投資は、食品やエネルギー関連で大型投資が見込まれますが、多くの道内企業の投資マインドは慎重な姿勢にあり、総じて低迷するでしょう。個人消費は、政策支援効果により盛り上がった耐久消費財の売り上げが落ち込み、また雇用・所得環境に明確な改善がみられないため、弱めの動きとなるでしょう。

この結果、当行が昨年12月に発表した2011年度の道内経済見通しでは、実質成長率はマイナス0.8%、名目成長率はマイナス1.1%と予測しています。公共投資の減少、および政策支援効果がほぼ終了することにより、厳しい1年となりそうです。

## 道内経済浮揚のカギとなる食と観光

北海道経済は、公共投資予算の削減が続く基幹産業である建設業はじめ、関連する多くの業界が苦境に立っています。しかし、そのような状況を打破するような動きも顕在化しています。

まず、北海道の強みを活かした食関連の産業です。長い間、「北海道には本物の素材はあるが、付加価値をつけた売り方が上手くない」と言われてきました。しかし、このところ産業界、大学、行政が連携してオール北海道で特産物を売り込もう、という気運が盛り上がっています。当行も、道内はもとより道外各地でビジネスマッチングを開催し、美味しい特産物をいかに売り込むか、各機関と協力し研究しているところです。

また、観光産業の振興も大いに期待できます。道内人口が減少していく中で、発展の著しい新興国の需要を取り込むことが、将来の道内経済を支えるものと思います。幸いにして、東南アジア諸国では、北海道の豊かな自然に対する憧れが非常に強い、と言われております。増加する外国人観光客に対して、私たち一人ひとりが「おもてなしの心」をさらに磨くとともに、外国語表記の案内板やパンフレットなどの整備が必要ではないか、と思っております。

## 一段と魅力を増す札幌の街

今年3月には、地下鉄さっぽろ駅と大通駅が地下通路で結ばれます。天候を気にせず、両拠点を自由に歩くことができます。通路壁面には大型液晶画面で、道内各地の魅力たっぷりの映像が流れる予定です。ビジネスの利便性も増し、ショッピングや食歩歩きが一層楽しいものとなるでしょう。また、市内中心部を隔っていた創成川も整備され、親水公園として生まれ変わります。4月になって雪が解けるころには、大通公園とともに市民が散策を楽しみ、ゆっくり憩うことのできる公園が誕生することでしょう。私たちの住む札幌は、さらに魅力のある街として飛躍の年となるでしょう。

北海道経済は厳しい状況にありますが、恵まれた自然、美味しい道産品など豊かな資源を有しています。私たち道民が知恵を出し合い、一人ひとりが努力すれば必ずや道は拓けるもの、と確信しております。

最後になりましたが、皆さまのご健康とご発展を祈念いたします。

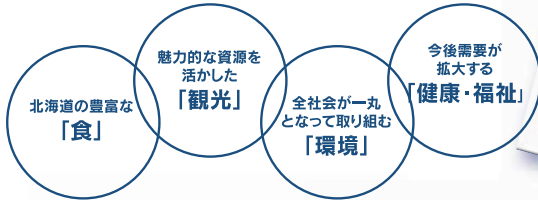
# 「札幌市産業振興ビジョン」を策定しました。

人口減少や高齢化の進行のほか、経済活動のグローバル化や環境問題の意識の高まりなど、社会・経済環境は大きく変化しています。このような中、札幌市経済が将来にわたって発展していくためには、市民、企業、行政が、中長期的視点から産業振興の方向性を共有するための指針が必要であることから、札幌市では、「札幌市産業振興ビジョン」を策定しました。今後は、策定したビジョンに基づき、具体的な施策を展開することで、市民の皆さまが将来にわたって住み続けたいと思えるようなまちづくりを進めていきます。

本ビジョンについては、平成23年1月末頃に冊子を作成して公表する予定です。

## 札幌市経済の成長をけん引する重点分野

北海道・札幌の強みや今後成長する可能性がある次の4つを重点分野と定めます。



# 北京駐在レポート (2011年1月号)

札幌経済交流室 室長 角田 貴美

## ●『北海道の食』と中国の食文化

“光陰矢の如し”と言いますが、北京駐在も早いもので9ヶ月余となりました。4月の赴任後、これまで中国国内の様々な飲食店を訪れる機会がありましたが、いつも驚かされるのは「食事時のレストランはどこも満員」ということです。日本と価格がそれほど変わらない日本料理店や比較的価格が高い中華料理店がいつも満員なのです。ファーストフード店も同様で、マクドナルド、ケンタッキー、スターバックスといった外資系のファーストフード店ではレジの前にたくさんの人が並んでいる光景をよく目にします。価格は、マクドナルドのランチメニューが15円(約200円)程度ですので日本より若干安いくらいです。スターバックスのコーヒーはほぼ日本と同じ価格です。2008年の北京市の平均賃金が月収で4,694円(約61,000円)ですから、給与水準と比較しても高価格と言える外食を手軽に楽しむ中国人が多くなってきており、外食チェーンの飲食店も急速に店舗展開を拡大しているようです。

中国人が外食をするようになった背景には、生活水準が向上したこと、共働きが多くなったこと、2004年に外資による外食産業への出店規制が緩和されたこと、などを挙げることができると思います。実際、中国全体の外食産業の売上も増えており、2004年には7,550億元(約9兆8,150億円)であった売上が2009年には1兆7,998億元(約23兆3,974億円)と、わずか5年で約2.4倍に増えています。また、店舗数を見てみると、売上の上位企業は中国の主要都市にチェーン展開していることが多く、最も多いのはケンタッキーフライドチキンの約3,000店舗です。そのほか、マクドナルドが約1,100店舗、ピザハットが約450店舗など、日本でも良く知られているファーストフード店を中国の主要都市の至るところで目にする事ができます。また、日系のファーストフード店では、吉野屋が約190店舗、サイゼリアが約50店舗、COCO壱番屋が約15店舗を北京や上海を中心に中国国内の各都市で展開しております。今後、こういった外食産業は更に店舗展開を拡大させていくことが見込まれており、中国商務部も2013年までに売上規模を3兆3,000億元(約42兆9,000億円)まで拡大させ、現在の外食産業の売上を倍増させる計画を打ち出しました。若い人を中心にランチタイムや夕食時に外食を楽しむ中国人が増えて来ており、今後もこの傾向は更に広がっていくと思われます。

家族関係、親族関係が強固な中国では、家族や親族と一緒に自宅で食事をするのがこれまでの食習慣でしたが、時代や社会の変化とともに食習慣も変わってきています。「食は中国にあり」と言われるように中国の食文化は奥が深い一方で、若い人達を中心に食文化が多様化して来ていることが外食産業の実態から読み取れます。この中国の食文化の多様化を、札幌経済交流室という立場で解釈すると、「中国の食文化の多様化は北海道の食産業が中国でチャレンジできる大きなチャンス」と捉えることができると思います。若い人達を中心となって中国の新たな食文化を創り上げていく過程で、『北海道の食』を中国マーケットに浸透させるチャンスが十分にあるのではないのでしょうか。

前回のレポートでも若干触れさせて頂いておりますが、今後、『北海道の食』を中国大陸で売り込み、中国マーケットに浸透させていくためには、どのようなことをしていっていいのか、日常生活、日々の業務、実地調査、関係者からのヒアリングなどを通じて現場で実感したことを以下のとおり3つにまとめてみました。

### (1) 中国大陸では『北海道の食』の優位性はない

ある観光イベントで北京在住の中国人に対してアンケート調査を行っ

たのですが、北海道のイメージは「風景が綺麗」、「純白の雪」、「温泉」といった自然環境に関するものが一般的で、「食の宝庫」というイメージを持っている人はほとんどいないのが実情です。他方、食については日本の食品は安全安心というイメージを持っている中国人は多く、高額であっても中国製よりも日本製の食品を購入する人が多いようです。しかし、日本の食品の中で北海道の食品を選択するかどうかという点では、消費者が敢えて北海道の食品を選択することはなく、中国大陸では食に関する北海道の優位性というものは無いと言って良いと思います。日本国内では食に関する北海道の優位性は群を抜いていますが、中国大陸(香港は別)では必ずしもそうではないことを前提に『北海道の食』を売り込む必要があると思います。

### (2) 『北海道の食』のブランド戦略と価格戦略

日本から中国大陸に輸入される商品は、流通コスト、関税、増徴税(消費税)などの経費が価格に上乗せされますので、店頭で商品が並ぶ時には一般的に日本の売価の2.5~3倍になります。『北海道の食』の優位性がない中国大陸では、一般消費者は「北海道の食品であれば高くても買う」という消費行動に出ません。ですから、「北海道の食品は日本の食品の中で最も安全安心で、しかも最も美味しい。」という『北海道の食』の優位性を中国大陸で定着させ、他の日本製食品との差別化を図っていくためのブランド戦略が必要であり、その戦略の延長線上に「北海道の食品であれば高くても買う」という中国人の消費行動が生まれて来ると考えられます。あるいは、価格面で中国の国産品と競合できるように、現地に於いて原材料を調達し北海道の高い食品加工技術を使って付加価値の高い食品を製造、販売するという価格戦略によって『北海道の食』を中国大陸で売り込んでいくことも考えられると思います。

### (3) 『北海道の食』のStory Teller

北海道の食品を中国大陸で売り込むためには、『北海道の食』の素晴らしさを中国の消費者に直接伝え、中国の国産品、日本の他府県の食品と比較した場合の優位性を説明する『北海道の食』のStory Tellerが必要不可欠だと思います。実際、北海道の冷凍菓子が売られている様子を中国の4都市で比較してみました。同一の冷凍菓子が3都市の高級百貨店の食品コーナーで販売されていましたが、高額であることもあり、消費者が手に取る姿を見ることはありませんでした。他方、ある1都市の高級百貨店では、販売員が『北海道の食』や同菓子のセールスポイントを消費者ひとりひとりに説明しながら販売していたのですが、正に人が人を呼ぶとはこのことで、買い物客が1人、2人と増えていき、いつの間にか多くの買い物客がその販売員を取り囲む形になり、その高額な冷凍菓子を1箱、2箱、中にはまとめて5箱買って行く人もいました。いくら『北海道の食』の優位性があっても、その優位性を中国の消費者に伝えるStory Tellerがいなければ、一般消費者の消費行動に結びつかないと思います。『北海道の食』を売るStory Tellerの存在が重要だと実感しました。

中国の食文化は、若者を中心に多様化していることを日常の業務や生活を通じて日々実感しています。日本で最も安全安心で、最も美味しい『北海道の食』を中国で売り込むチャンスは益々大きくなって来ると考えられます。しかし、その実現のために乗り越えなければならない壁がたくさんあることも十分承知しております。札幌経済交流室は、これからも『北海道の食』が中国の食文化にチャレンジする道内企業を出来る限り支援していきたいと考えております。

\* データ等の出典: 中国統計年鑑、NNAビジネスレポート

# 情報BOX

## ～札幌市新卒未就職者雇用助成金のご案内～

札幌市内在住の高卒未就職者を正規雇用した事業主に80万円を支給します

### 対象事業主

次のいずれにも該当する事業主が対象となります。

- (1) 札幌市に事業所又は事務所を有し、本市法人市民税の滞納がない事業主
- (2) 札幌市で3年以上事業を継続している事業主
- (3) 雇用した労働者に雇用開始後、最低1週間以上の研修を行う事業主
- (4) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律122号)第2条に規定する営業を営む者でないこと。

### 対象労働者

次のいずれにも該当する労働者の雇用が対象となります。

- (1) 平成22年3月に高校を卒業した者
  - (2) 現在常用雇用されていない者
  - (3) 平成23年1月～3月22日までに常用雇用された者  
(雇用期間の定めのない雇用であって、1週間の所定労働時間が通常の労働者と同程度である雇用契約を結び、雇用保険の一般被保険者として雇用する場合)
  - (4) 札幌市内に住所を有する者
- (注) (1)～(4)の場合にあっても、国の3年以内既卒者トライアル雇用奨励金を活用し、従前から期間の定めのある雇用をしたうえで、常用雇用する場合は除く。

励金を活用し、従前から期間の定めのある雇用をしたうえで、常用雇用する場合は除く。

**申請書配布先** 各区役所及びハローワーク

**申請受付期間** 平成23年1月4日(火)～3月22日(火)  
9:00～17:00

**受付窓口** 北海道経済センター1階  
札幌商工会議所中小企業相談所内  
(中央区北1条西2丁目)

### 問合せ先

- (1) 助成金全般に関するお問合せ  
札幌市コールセンター 電話:011-222-4849  
札幌市経済局雇用推進部雇用推進課 電話:011-211-2278
- (2) 申請に関するお問合せ  
新卒未就職者雇用助成金受付窓口  
(札幌商工会議所中小企業相談所内)  
電話:011-231-1766

## H22年高卒者を対象とした合同企業説明会を開催します

平成22年高卒者を対象とした、合同企業説明会を開催いたします。

現在、参加企業を募集しておりますので、札幌市新卒未就職者雇用助成金を活用して、人材の採用をお考えの企業のみならず、貴社の採用活動の一環としてぜひこの機会をご活用ください。

**日時** 平成23年2月10日(木) 12:00～16:00

**会場** キャリアバンク株式会社セミナールーム  
(中央区北5条西5丁目7番地sapporo55ビル5F)

**参加料** 無料

**来場者** 平成22年3月高卒者

**参加企業** 20社程度の予定  
(応募企業多数の場合は抽選となる場合もあります)

**申込締切** 平成23年2月3日(木)

**申込先** キャリアバンク株式会社  
平成22年高卒者マッチングイベント事務局  
電話:011-251-3313

**主催** 札幌市経済局雇用推進部 電話:011-211-2278

### 事業主の皆様へ

## 皆様の会社・団体等の求人をご提供ください

～「求人のお申込み」及び「求職者の紹介」は無料です～

札幌市就業サポートセンターでは、幅広い就職支援を行うため、札幌市、ハローワーク(公共職業安定所)、民間の職業紹介事業者が協力して、無料の職業紹介を行っております。

ここでは、ハローワークによる求人のほか、札幌市が民間事業者に委託して確保した「独自の求人情報」を無料で求職者の方々に提供しております。

このため、札幌市が委託した次の事業者の求人開拓員が訪問や電話などにより、求人ご提供のお願いに伺うことがございますので、本事業の趣旨をご理解の上、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、札幌市就業サポートセンターホームページからでも求人のお申込みを承っておりますので、人材採用のご計画がある場合には、ぜひご活用ください。

[札幌市就業サポートセンターホームページ] <http://www.sapporo-sc.jp/>

### 受託事業者名

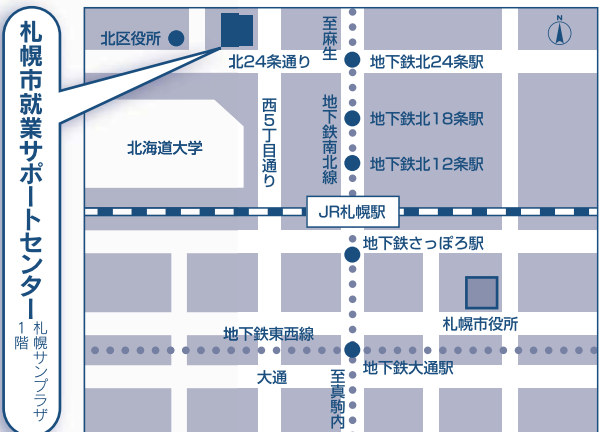
●キャリアバンク(株) 電話:011-251-4510  
FAX:011-207-7870  
(主な担当地区:中央区、北区、東区、南区、西区、手稲区)

●(株)東京リーガルマインド 電話:011-218-1527  
FAX:011-218-1525  
(主な担当地区:中央区、北区、白石区、厚別区、豊平区、清田区)

**詳細** 札幌市経済局雇用推進部雇用推進課

**電話** 011-211-2278

**所在地** 札幌市就業サポートセンター  
北区北24条西5丁目 札幌サンプラザ1階



# 「景気対策緊急支援資金」(総融資枠300億円)をご利用ください

●札幌市が負担する信用保証料補給割合を「4分の1」から「2分の1」に拡大しました●

札幌市では、長引く不況の影響により、厳しい経営環境に置かれている市内中小企業者の皆様に対して、資金調達の円滑化と返済財源の負担軽減を支援する融資制度として、「景気対策緊急支援資金」を実施しております。本資金は、国の景気対応緊急保証制度の対応資金です。現在、市内中小企業者の皆様の更なる負担軽減を図るため、企業が負担する信用保証料のうち、**札幌市が負担する割合を従来の「4分の1以内」から「2分の1以内」に引き上げて実施しております。**年度末に向けての資金調達にご利用ください。

## 融資条件

融資対象	次のいずれかに該当し、札幌市長の認定を受けた中小企業者等 (1) 指定業種に属する事業を行っており、最近3か月間の平均売上高等が前年(又は、2年前)同期比マイナス3%以上の中小企業者 (2) 指定業種に属する事業を行っており、最近3か月間(算出困難な場合は直近決算)の平均売上総利益率又は平均営業利益率が前年同期比マイナス3%以上の中小企業者 ●指定業種…中小企業信用保険法第2条第4項第5号の規定により経済産業大臣の指定を受けた業種
資金用途	運転資金及び設備資金
融資限度額	3,000万円
融資期間	10年以内(うち据置期間2年以内)
融資利率	5年以内:年1.3%以内 10年以内:年1.5%以内
信用保証料補給	企業が負担する信用保証料の2分の1以内を札幌市が補給 ※平成23年3月31日までに北海道信用保証協会に信用保証の申込みが行われ、かつ取扱金融機関から融資が実行されたものに限り。

## 【融資のお申し込みは、直接、下記の取扱金融機関の窓口へ】

※金融機関及び保証協会の審査の結果によってはご希望に添えない場合があります。

- 地方銀行: 北洋銀行、北海道銀行、北陸銀行、青森銀行、みちのく銀行、秋田銀行、七十七銀行、第四銀行
- 信用金庫: 札幌信用金庫、室蘭信用金庫、空知信用金庫、苫小牧信用金庫、北門信用金庫、北空知信用金庫、日高信用金庫、小樽信用金庫、北海信用金庫、旭川信用金庫、稚内信用金庫、留萌信用金庫、北星信用金庫、遠軽信用金庫
- 信用組合: 北央信用組合、札幌中央信用組合、空知商工信用組合
- 商工組合中央金庫

●いずれも、札幌市内各店舗

## 市長の認定、融資制度に関する問い合わせ先

### 札幌市経済局産業振興部金融担当課

電話: (011) 211-2356 FAX: (011) 211-2366  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル2階  
HPアドレス: <http://www.city.sapporo.jp/keizai/center/>  
e-mail: kin-yu@city.sapporo.jp

# 2011中小企業経営セミナー 産業振興センターの中小企業経営セミナーをご利用ください。

ホームページ(<http://seminar.sapporosansin.jp>)からもお申し込みできます。

## 2011年2月中小企業経営セミナー(受付中)

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
PC研修(パワーポイント2007)基礎と応用研修(土曜4日間) (パソコンスキルアップセミナー)	パワーポイントの基本と応用	2/5(土)、12(土)、 19(土)、26(土)	9:30~15:30	20名	18,000円
営業Mgrのスキルアップ研修	マーケティング戦略構築から営業日報管理まで	2/2(水)	9:30~15:30	36名	5,000円
ビジネスコーチングセミナー	自ら考え、自ら動き、自ら結果を出す部下を育成する	2/8(火)、15(火)	9:30~15:30	36名	7,000円
小手先のWeb施策はやめよう!	アクセス解析・ホームページリニューアル・Twitter	2/9(水)	9:30~15:30	36名	5,000円
企業を守る労務整備	労使トラブルの現状と対策	2/16(水)	9:30~15:30	36名	5,000円
第14回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー(土曜コース)	資金調達(創業資金・助成金)	2/19(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
成果を出す会議の進め方とファンリテーション	チームのパワーを引き出し問題解決を促進する	2/22(火)	9:30~15:30	36名	5,000円
チャンス!顧客の心をつかむクレーム対応	クレーム対応とクレームを味方につける(接遇編・電話編)	2/24(木)、25(金)	9:30~16:00	36名	7,000円

## 2011年3月中小企業経営セミナー(受付中)

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
PC研修(エクセル2007)基礎と応用研修(夜間6日間) (パソコンスキルアップセミナー)	エクセルの基本と応用(関数・マクロの記録と実行)	3/2(水)~4(金)、 7(月)~9(水)	18:30~21:00	20名	15,000円
若手営業マン スキルアップ研修	営業に必要な力(売れる仕組みづくり)	3/2(水)	9:30~15:30	36名	5,000円
本質的・全社的「CS経営」の極意	顧客満足は接客マナーだけではない!めざすべきCSとは!	3/4(金)	9:30~15:30	36名	5,000円
管理監督者向け「モチベーション・マネジメント講座」	組織で働く人材のモチベーションを高めるためのスキルを学ぶ	3/8(火)	9:30~16:00	36名	5,000円
新規「顧客開拓」を主導するには!	「動」「経験」「根性」の3Kにあぐらを掻いてはダメ!	3/11(金)	9:30~15:30	36名	5,000円
一挙両得!「部下のほめ方・叱り方」	部下を伸ばし、己も成長できる極意とは!	3/18(金)	9:30~15:30	36名	5,000円
第15回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー(土曜コース)	事業計画作成	3/19(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
フレッシュマンセミナー	新入社員に身につけて欲しい行動と姿勢	3/29(火)~30(水)	9:30~16:00	60名	7,000円

## 札幌市産業振興センター

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分  
電話:011-820-3122 FAX:011-820-3220 <http://www.sapporosansin.jp>

# 市内主要経済指標

区分 年・月	人口		世帯		国内企業 物価指数		消費者物価指数(総合)			
	2段目までは各年10月1日、3段目以降は各月1日				17年=100		全国		札幌	
	(人)	前年比	(世帯)	前年比			17年=100	前年比	17年=100	前年比
20年	1,898,473	0.2	878,345	1.4	108.7	4.8	101.7	1.4	102.1	2.0
21年	1,904,278	0.3	889,474	1.3	103.0	▲5.7	100.3	▲1.4	99.7	▲2.4
22年5月	1,908,613	0.3	897,515	1.3	103.3	0.5	99.7	▲0.9	99.2	▲0.7
6月	1,908,961	0.3	898,393	1.3	102.8	0.4	99.7	▲0.7	99.4	▲0.1
7月	1,909,270	0.3	898,960	1.3	102.8	▲0.1	99.5	▲0.9	99.0	▲0.3
8月	1,909,722	0.3	899,744	1.3	102.8	0.0	99.5	▲0.9	99.0	▲0.3
9月	1,910,117	0.3	900,401	1.3	102.8	▲0.1	99.8	▲0.6	99.3	▲0.2
10月	(注1)				102.9	0.8	100.2	0.2	99.3	0.1
資料	市企画課				日本銀行		総務省統計局			

区分 年・月	大型小売店販売額				新車登録・届出台数(注3)				新設住宅着工			
	百貨店(注2)		スーパー(注2)		含む軽自動車		除く軽自動車		戸数		床面積	
	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(台)	前年比	(台)	前年比	(戸)	前年比	(千㎡)	前年比
20年	201,898	▲4.7	308,768	0.3	95,448	▲8.5	68,036	▲9.7	17,996	▲12.5	1,529	▲9.6
21年	178,301	▲11.7	314,085	1.7	87,394	▲8.4	62,135	▲8.7	11,121	▲38.2	986	▲35.5
22年5月	12,635	▲8.4	26,036	▲2.1	7,372	22.3	5,181	23.5	1,037	38.3	93	30.0
6月	12,429	▲8.3	25,773	0.2	8,987	15.8	6,693	19.6	1,264	9.2	102	▲4.4
7月	15,176	▲10.1	26,249	0.7	10,184	1.1	7,955	0.5	1,163	71.0	106	64.7
8月	11,858	▲10.2	26,073	0.2	7,410	35.2	5,609	47.4	1,284	21.6	122	25.3
9月	12,321	▲17.2	24,673	2.8	8,580	▲3.4	6,154	▲6.8	1,111	1.5	96	▲4.8
10月	13,224	▲1.5	26,061	2.4	5,350	▲21.2	3,658	▲24.0	1,321	2.6	112	5.6
資料	北海道経済産業局		北海道経済産業局		日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会				国土交通省			

区分 年・月	職業紹介状況(常用)(注4)								法人企業登記数(注5)	
	有効求人数		新規求人数		有効求職者数		有効求人倍率		(件)	前年比
	(人)	前年比	(人)	前年比	(人)	前年比	(倍)	前年差		
20年	230,995	▲9.5	91,837	▲8.8	543,985	2.0	0.42	▲0.04	2,408	▲11.8
21年	194,393	▲15.8	81,295	▲11.5	634,902	16.7	0.31	▲0.11	2,232	▲7.3
22年5月	17,751	16.1	7,558	23.1	59,964	3.0	0.30	0.04	199	27.6
6月	18,406	15.9	8,431	23.5	58,255	0.6	0.32	0.05	196	▲9.7
7月	18,585	21.8	7,768	15.0	56,517	0.5	0.33	0.06	222	13.3
8月	19,082	25.7	7,519	15.7	55,702	2.4	0.34	0.06	133	▲25.3
9月	19,076	12.7	8,463	6.2	54,776	3.0	0.35	0.03	191	10.4
10月	19,875	16.2	8,470	20.0	53,685	2.3	0.37	0.04	179	▲0.6
資料	北海道労働局								札幌法務局	

区分 年・月	企業倒産(負債額1千万円以上)				公共工事請負額				銀行勘定(各年・月末現在)			
	件数		負債額		全道		石狩管内		預金		貸出金	
	(件)	前年比	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(億円)	前年比	(億円)	前年比
20年	198	34.7	69,592	▲6.8	876,660	▲7.5	139,858	▲9.3	76,520	2.8	58,477	4.0
21年	154	▲22.2	144,865	108.2	986,294	12.5	150,360	7.5	79,359	3.7	61,170	4.6
22年6月	12	▲33.3	2,345	▲87.6	82,941	▲21.1	17,426	7.5	78,963	1.1	58,503	▲0.6
7月	12	20.0	1,870	▲62.2	109,523	▲12.4	21,039	▲5.9	78,405	1.1	58,567	▲1.6
8月	10	11.1	1,086	▲88.9	78,343	▲21.8	12,960	▲9.5	78,709	1.4	58,623	▲1.4
9月	17	70.0	1,423	▲9.7	72,686	▲28.7	12,366	▲3.8	79,109	1.4	59,220	▲1.3
10月	8	▲11.1	1,120	17.0	58,123	▲37.6	9,975	▲32.6	78,273	0.2	59,272	▲1.7
11月	15	▲11.8	1,401	▲82.5	40,431	▲23.0	5,475	▲37.5	79,308	1.2	59,207	▲2.1
資料	(株)帝国データバンク				北海道建設業信用保証(株)				札幌銀行協会			

※表中の一部の数値はのちに発表される確報値と若干異なる場合がある。  
(注1)平成22年10月以降の人口・世帯数は、平成22年国勢調査の結果をもとに算出するため、公表が一時中断されている。  
(注2)大型小売店販売額の前年比は、No.104より、全店ベースの前年同月比を掲載している。  
(注3)札幌運輸局管内の数値である。  
(注4)札幌、札幌東(江別市、北広島市、新篠津村を含む)および札幌北公共職業安定所管内(石狩市(浜益区を除く)、当別町を含む)の学卒を除きパートタイムを含んだ数値である。有効求人倍率の前年比はポイント差。  
(注5)法人企業登記数について  
○平成18年11月6日からは石狩市と北広島市の数値を含む。  
○平成22年2月15日からは江別市、石狩郡当別町、石狩郡新篠津村、恵庭市及び千歳市の数値を含む。  
○平成22年10月12日からは若見沢市、三笠市、美幌市、夕張市、滝川市、歌志内市、戸別市、赤平市、樺戸郡月形町、新十津川町、浦臼町、夕張郡長沼町、由仁町、栗山町、空知郡南幌町、奈井江町、上砂川町、雨竜郡雨竜町の数値を含む。

平成23年1月19日発行

印刷 総合商研(株)

